# 2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月11日


上場会社名　　ＯＡＴアグリオ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4979　　ＵＲＬ　https://www.oat-agrio.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）岡　尚
問合せ先責任者　（役職名）取締役 総務部部長　　（氏名）高瀬　尋樹　　ＴＥＬ　03-5283-0262


配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満端数切捨て）

## １．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年12月期第３四半期 | 26,051 | 10.4 | 3,447 | 13.4 | 3,207 | 6.6 | 2,020 | 4.0 |
| 2025年12月期第３四半期 | 23,605 | 6.4 | 3,039 | 13.4 | 3,008 | 15.3 | 1,942 | 14.5 |

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　2,006百万円（△23.9%）　2025年12月期第３四半期　2,637百万円（35.3%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年12月期第３四半期 | 200.05 | － |
| 2025年12月期第３四半期 | 192.14 | － |

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年12月期第３四半期 | 40,424 | 21,215 | 49.8 | 1,992.45 |
| 2025年12月期 | 37,308 | 19,956 | 50.4 | 1,864.98 |

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　20,136百万円　2025年12月期　18,811百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期 | － | 30.00 | － | 30.00 | 60.00 |
| 2026年12月期 | － | 30.00 | － | | |
| 2026年12月期（予想） | | | | 30.00 | 60.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## ３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 33,820 | 5.9 | 3,800 | 10.1 | 3,700 | 3.3 | 2,410 | 3.5 | 238.93 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年12月期３Ｑ | 11,072,000株 | 2025年12月期 | 11,072,000株 |
| ②　期末自己株式数 | 2026年12月期３Ｑ | 965,483株 | 2025年12月期 | 985,165株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 2026年12月期３Ｑ | 10,097,361株 | 2025年12月期３Ｑ | 10,109,189株 |

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（収益認識関係） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

# １．経営成績等の概況

## （１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要や設備投資意欲の継続などを背景に、緩やかな回復基調が続きました。一方で、中東情勢をはじめとする地政学リスクや自然災害の影響、金融資本市場の変動など、外部環境の不確実性から依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第３四半期連結累計期間の売上高は260億51百万円（前年同四半期比24億45百万円増加、同10.4％増）、営業利益は34億47百万円（前年同四半期比４億７百万円増加、同13.4％増）、経常利益は32億７百万円（前年同四半期比１億99百万円増加、同6.6％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億20百万円（前年同四半期比77百万円増加、同4.0％増）となりました。

当社グループはアグリテクノ事業の単一セグメントでありますが、各分野別の業績につきましては以下のとおりであります。

農薬分野においては、国内市場では、当社主力製品の病害虫防除資材「ハチハチ」「ダニサラバ」「オンコル」「オリオン」や、当社注力製品である（注１）グリーンプロダクツ「サフオイル」および「トアロー」等各種の販売が堅調に推移しております。海外市場におきましては病害虫防除資材「ダニサラバ」の販売が好調に推移しました。一方、「オンコル」「カリグリーン」は売上高が前年同期比で減少いたしました。それらの結果、農薬分野全体の売上高は95億97百万円（前年同四半期比４億84百万円増加、同5.3％増）となりました。

肥料・バイオスティミュラント分野において、国内市場では「ハウス肥料」「養液土耕肥料」等の販売が好調となり、前年同期比で増加いたしました。海外市場においては（注２）バイオスティミュラント「アトニック」が前年同期比で増加いたしました。連結子会社の状況としましては、スペインの子会社LIDA Plant Research, S.L.は欧州やアフリカ向けに加え自国内での売上も順調で業績を伸長させております。バイオスティミュラント製品の製造並びに肥料の製造・販売を行う国内の子会社旭化学工業株式会社は売上が好調に推移しており、バイオスティミュラント製品の輸入販売を行うAsahi Chemical Europe s. r. o.も前年同期比で大幅に売上を伸長させました。しかしながら、連結子会社における在庫が増加しており、売上高及び収益への貢献が限定的でありました。これらの結果、肥料・バイオスティミュラント分野等の売上高は164億53百万円（前年同四半期比19億60百万円増加、同13.5％増）となりました。

農林水産省の提唱する「みどりの食料システム戦略」の下、環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（みどりの食料システム法）が施行されております。その中で2025年９月、当社の養液土耕システムが基盤確立事業実施計画に採用されました。当社グループの願いはすべての人々に「育てる喜び」「観る感動」「食べる幸せ」を届けることです。そのために、持続可能な農業のためのイノベーションに向けて継続して研究開発への集中投資を行っております。2030年のあるべき姿として掲げる「人や環境に優しい持続可能な農業に貢献」「施設園芸におけるスマート農業の提案」および「フードロスの削減に向けた農業体系の構築」を目指して、グループの力を結集し取り組んでまいります。

（注１）グリーンプロダクツ：農薬登録を有する天然・食品添加物由来又は有機JAS適合農薬など使用回数に制限のない安心安全な環境にも優しい防除資材

（注２）バイオスティミュラント：植物が本来持つ免疫力を高め、耐寒性、耐暑性、病害虫耐性及び成長促進を促す物質や技術の総称

## （２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ31億15百万円増加し、404億24百万円となりました。これは現金及び預金の増加７億54百万円、商品及び製品の増加７億47百万円、仕掛品の増加６億81百万円、原材料及び貯蔵品の増加３億25百万円、投資その他の資産の増加８億51百万円、のれんの減少７億82百万円が主な要因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ18億57百万円増加し、192億９百万円となりました。これは、短期借入金の増加21億47百万円、返金負債の増加２億12百万円、長期借入金の減少６億７百万円が主な要因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ12億58百万円増加し、212億15百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上20億20百万円、剰余金の配当６億５百万円、為替換算調整勘定の減少１億39百万円が主な要因です。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年２月12日の「2025年12月期　決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2025年12月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,280 | 6,034 |
| 受取手形 | 637 | 646 |
| 電子記録債権 | 71 | 47 |
| 売掛金 | 8,067 | 8,135 |
| 有価証券 | 101 | 71 |
| 商品及び製品 | 3,645 | 4,393 |
| 仕掛品 | 901 | 1,583 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,288 | 2,613 |
| その他 | 1,285 | 1,895 |
| 貸倒引当金 | △75 | △78 |
| 流動資産合計 | 22,203 | 25,342 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 4,429 | 4,413 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 5,433 | 4,650 |
| ソフトウエア | 248 | 526 |
| 顧客関係資産 | 2,576 | 2,281 |
| その他 | 624 | 566 |
| 無形固定資産合計 | 8,883 | 8,025 |
| 投資その他の資産 | 1,791 | 2,643 |
| 固定資産合計 | 15,104 | 15,081 |
| 資産合計 | 37,308 | 40,424 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,056 | 3,477 |
| 短期借入金 | 7,784 | 9,932 |
| 未払金 | 1,312 | 622 |
| 未払法人税等 | 490 | 629 |
| 賞与引当金 | 35 | 138 |
| 損害賠償引当金 | 31 | 30 |
| 返金負債 | 138 | 350 |
| その他 | 1,712 | 1,953 |
| 流動負債合計 | 14,561 | 17,134 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,390 | 783 |
| 退職給付に係る負債 | 62 | 67 |
| 繰延税金負債 | 920 | 819 |
| その他 | 417 | 404 |
| 固定負債合計 | 2,789 | 2,074 |
| 負債合計 | 17,351 | 19,209 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2025年12月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 461 | 461 |
| 資本剰余金 | 2,439 | 2,406 |
| 利益剰余金 | 12,895 | 14,310 |
| 自己株式 | △1,403 | △1,375 |
| 株主資本合計 | 14,393 | 15,803 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 215 | 280 |
| 為替換算調整勘定 | 4,085 | 3,945 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 117 | 107 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,417 | 4,333 |
| 非支配株主持分 | 1,145 | 1,078 |
| 純資産合計 | 19,956 | 21,215 |
| 負債純資産合計 | 37,308 | 40,424 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 23,605 | 26,051 |
| 売上原価 | 12,073 | 13,190 |
| 売上総利益 | 11,531 | 12,860 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,491 | 9,412 |
| 営業利益 | 3,039 | 3,447 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 22 | 29 |
| 受取配当金 | 9 | 15 |
| 為替差益 | 15 | － |
| 持分法による投資利益 | 8 | 9 |
| 受取保険金 | 12 | 12 |
| その他 | 63 | 28 |
| 営業外収益合計 | 131 | 96 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 126 | 156 |
| 為替差損 | － | 175 |
| その他 | 36 | 4 |
| 営業外費用合計 | 163 | 336 |
| 経常利益 | 3,008 | 3,207 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4 | 0 |
| 特別利益合計 | 4 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 18 | 2 |
| 減損損失 | 9 | － |
| 特別損失合計 | 28 | 2 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,984 | 3,205 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,147 | 1,288 |
| 法人税等調整額 | △204 | △221 |
| 法人税等合計 | 942 | 1,067 |
| 四半期純利益 | 2,042 | 2,138 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 99 | 118 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,942 | 2,020 |

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 四半期純利益 | 2,042 | 2,138 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 54 | 65 |
| 為替換算調整勘定 | 537 | △187 |
| 退職給付に係る調整額 | 3 | △10 |
| その他の包括利益合計 | 595 | △132 |
| 四半期包括利益 | 2,637 | 2,006 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,539 | 1,935 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 98 | 70 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 減価償却費 | 856百万円 | 955百万円 |
| のれんの償却額 | 559 | 626 |

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1)サービス別

(単位：百万円)

| サービス名 | 金額 |
|---|---|
| 農薬 | 9,112 |
| 肥料・バイオスティミュラント | 14,359 |
| その他 | 132 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 23,605 |
| その他の収益 | ― |
| 外部顧客への売上高 | 23,605 |

(2)国内外別

(単位：百万円)

| 国内外別 | 金額 |
|---|---|
| 国内 | 6,431 |
| 海外 | 17,173 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 23,605 |
| その他の収益 | ― |
| 外部顧客への売上高 | 23,605 |

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

当社グループは、アグリテクノ事業の単一セグメントであるため、売上高をサービス別、国内外別に記載しております。

(1)サービス別

(単位：百万円)

| サービス名 | 金額 |
|---|---|
| 農薬 | 9,597 |
| 肥料・バイオスティミュラント | 16,314 |
| その他 | 139 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 26,051 |
| その他の収益 | ― |
| 外部顧客への売上高 | 26,051 |

(2)国内外別

(単位：百万円)

| 国内外別 | 金額 |
|---|---|
| 国内 | 7,152 |
| 海外 | 18,898 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 26,051 |
| その他の収益 | ― |
| 外部顧客への売上高 | 26,051 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。